

「いきいき暮らせる安全・安心な社会づくり」関連

意見・提言要旨	県の考え方
<p>「長寿県一を目指して！」各合庁に品質の高い血圧計を設置し、長寿県をPRする。</p>	<p>長寿県のPRについては、挑戦プロジェクトのテーマ「健康長寿No1 確立への挑戦」の主な施策「生活習慣病を予防するメタボリックシンドローム対策の推進」に記載し、生活習慣病予防のための普及・啓発キャンペーンを行い県民の主体的な健康づくり促進に取り組んでいきます。なお、血圧計は各合庁に設置されています。</p>
<p>もっと予防医療に予算を計上し、予防医療を医療従事者に実践してもらうべき</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-01「健康長寿県の確立」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>生活習慣病対策の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>エイズ対策について、職場検診などでもプライバシーが確保された形で検査が受けられるような体制の整備を</p>	<p>強制的な検査はできないため、検査の機会拡大と利便性の向上を引き続き進め、自発的な受診の促進とともに、エイズに対する偏見や差別を解消するための正しい知識の普及啓発に努めていきます。</p>
<p>県内の遊技場や飲食店などでの受動喫煙対策は他県に比べ遅れている。いきいきと健康に暮らすためにも受動喫煙対策をしっかりと行ってほしい。</p>	<p>主要施策3-01「健康長寿県の確立」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>生活習慣病対策の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。なお、現在、県では「おいしい空気の環境づくり推進事業」により終日禁煙施設の認定を行っており、引き続き「たばこ対策推進事業」の取組を進め、受動喫煙防止対策に取り組んでいきます。</p>
<p>住民の体をむしばむタバコを公の場所では販売しない県にすべき。</p>	<p>たばこの販売禁止については、現在のところ考えていませんが、主要施策3-01「健康長寿県の確立」の中で喫煙率の達成目標を掲げ、喫煙者の減少に努めていきます。</p>
<p>自分の健康は自分で守る健康づくりの推進が必要である。</p>	<p>御意見の趣旨は、挑戦プロジェクトのテーマ「健康長寿NO.1への挑戦」の県が取り組む主な施策中「<input type="checkbox"/>生活習慣病を予防するメタボリックシンドローム対策の推進」に記載しました。</p>
<p>頼る医療・福祉から自ら予防する力を身につけるような、医療・福祉に対する県民の意識改革が必要。</p>	<p>御意見の趣旨は、挑戦プロジェクトのテーマ「健康長寿NO.1への挑戦」の県が取り組む主な施策中「<input type="checkbox"/>生活習慣病を予防するメタボリックシンドローム対策の推進」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
歩きタバコを規制してほしい。	県では引き続き受動喫煙防止対策の取組を進める中で、検討していきます。
タバコによる害のない信州にほしい	主要施策3-01「健康長寿県の確立」の施策の展開中「□生活習慣病対策の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。なお、現在、「たばこ対策推進事業」を実施し、たばこによる害のない信州をめざしています。
食育の軸はまず家庭にあると思う。生活習慣病が子供にまで及んでいることから、正しい食習慣の定着は将来を見通した健康増進にもつながるので、家庭の食卓が大切。	御意見の趣旨は、主要施策3-01「健康長寿県の確立」の主な取組「●食育の推進」に記載し、健全な食生活を実践するように取り組んでいきます。
長野県の健康長寿は、今のままでは低下していくと思う。それは県民の意識も変わってきているし、医療職も仕事はかなり広く深くなっていて今までと同じように関わっていけないという現状があり、その辺の見直しが必要。	御意見の趣旨は、挑戦プロジェクトのテーマに「健康長寿No1 確立への挑戦」として掲げ、県民総参加による生活習慣病予防のための普及・啓発キャンペーンを行うなど県民の主体的な健康づくりに取り組んでいきます。
自殺が増えているという実態があり、対策が必要である。	御意見の趣旨は、主要施策3-01「健康長寿県の確立」の主な取組「●精神保健対策の推進」に記載しました。なお、自殺予防のための普及・啓発活動のほか精神保健相談、自死遺族への支援等を行っております。また、国の「自殺総合対策大綱」も踏まえ、市町村を始めとする関係機関・団体との連携を今後も進めていきます。
県職員が救命講習を受講し、イサナゲーターとして救命活動を行う救急救命体制の充実	県では主要な県有施設へのAED設置と同時に大多数の職員がAEDを含めた救命講習を受講してきたところです。今後はその水準を維持できるように努めていきます。
関係機関が自発的に、かつ意識的に乳幼児の体調、健康状態等への細やかなまなざしをむける。	主要施策3-01「健康長寿県の確立」の施策の展開中「□保健活動の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。

意見・提言要旨	県の考え方
<p>「不登校」「ひきこもり」「ニート」と年齢によって呼称の異なる若者の、社会的自立を支援する総合的な対策を行う。支援にあたっては、「若者の自立」「青少年の健全育成」「若者の就業支援」という観点を持ち、関係部局による調整会議及び専門家で構成する委員会の設置、県民参加の施策づくり推進事業（広報課）によるアイデア募集などを行う。</p>	<p>主要施策2-08「雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり」の主な取組「●若年者、フリーター、ニートの就業支援」、主要施策3-01「健康長寿県の確立」の主な取組「●精神保健対策の推進」、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●悩みを抱える子どもへの支援」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>精神科医やNPOが取り組んでいるひきこもり対策を研究委託の形で支援し、成果を普及する。</p>	<p>主要施策3-01「健康長寿県の確立」の主な取組「●精神保健対策の推進」を進める中で、検討していきます。なお、NPOとの連携を進める中で、NPOの活動について研修会等で周知広報をしています。</p>
<p>AED付の自動販売機設置を県施設へ導入し、救命に有効活用する。</p>	<p>県では160の県有施設へAEDを設置しています。AED付の自動販売機の設置については、他の自治体の例等を参考に費用対効果などを含め検討していきます。</p>
<p>長野県の豊かな自然環境の地形や観光拠点等の資産を活かしたアウトドア型健康メニューを作成し、広く県民にアピールするとともに観光客誘致にも活用する。</p>	<p>御意見の趣旨は、挑戦プロジェクトのテーマ「健康長寿N.O.1 確立への挑戦」の県が取り組む主な施策中「□地域資源を活用した健康の推進」に記載し、自然環境や観光拠点等を活かした健康メニュー作成及び活用に取り組んでいきます。</p>
<p>エイズ問題は広く住民に情報を伝えていかなければエイズ患者・HIV感染者数が増加していくので、地域で啓蒙活動してほしい。</p>	<p>主要施策3-01「健康長寿県の確立」の主な取組「●感染症対策の推進」の内容「HIV／エイズに関する正しい知識の普及啓発」として記載しました。</p>
<p>何を食べるか、どうやって食べるかを若い世代に伝えていく必要がある。非行に走る子どもやキレる子供がどういう食事をしているのか考えていく必要がある。</p>	<p>主要施策3-01「健康長寿県の確立」の主な取組「●食育の推進」や現在策定中の食育推進計画に基づく取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>予防対策の観点で保健補導員が活躍している。本県は長寿・健康県と言われ、老人医療費が一番少ない。しかし、1～2年で新潟県に代わられようとしている。人間ドックデータ6項目中、4項目で平均を上回り、特に肥満度は全国16位、39歳以下は全国で10番目に高い。健康についてこのような実情を踏まえて横断的な計画にしてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、挑戦プロジェクトのテーマに「健康長寿No. 1 確立への挑戦」として掲げ、生活習慣病予防対策、食育の推進などにより取り組んでいきます。</p>
<p>働き盛りの方も競争社会でストレスによるうつ病や自律神経失調症などが増えている。対策が必要である。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-01「健康長寿県の確立」の主な取組「●精神保健対策の推進」に記載しました。自殺予防のための普及・啓発活動のほか精神保健相談、自死遺族への支援等を行っております。また、国の「自殺総合対策大綱」も踏まえ、市町村を始めとする関係機関・団体との連携を今後も進めていきます。</p>
<p>精神保健福祉について、市町村ごとの格差をなくしてほしい。医療・保健・福祉の連携により、24時間いつでもどこでも相談できる体制づくりを点検してほしい。</p>	<p>主要施策3-01「健康長寿県の確立」の主な取組「●精神保健対策の推進」を進める中で、検討していきます。なお、現在、県内各圏域に設置された障害者総合支援センターにおいて、身体、知的、精神の3障害の相談に対応しておりますが、24時間の体制については検討が必要です。</p>
<p>医療費の公的補助について、ウイルス性肝炎の外来医療費補助が打ち切られたが、これは患者の受診機会を奪い、その結果肝臓がん等の早期発見が遅れる懸念があるので、見直しを要望している。また、障害者の医療費自己負担増も問題である。</p>	<p>平成19年10月から、インターフェロンなど高額な抗ウイルス療法に係る通院医療費の一部を給付し、患者の経済的な負担の軽減を図ることとしました。</p>
<p>長野県は長寿県であり、健康という大きなテーマを持って、「健康立県長野」を打ち出すべきである。そういう考えに基づいた産業振興を検討してほしい。</p>	<p>挑戦プロジェクトのテーマとして「健康長寿No 1 確立への挑戦」を掲げ、県が取り組む主な施策中「□地域資源を活用した健康の増進」に森林セラピー基地の体制整備や、自然と人にやさしい旅行商品の開発について記載しました。</p>
<p>医師の確保が重要</p>	<p>医師確保については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>県民の総合力を高めるためには、出生数・率を高める必要があり、そのために医師数（特に産婦人科）の向上は必須で、医師と連携したバースセンターの設立を企画する。</p>	<p>医師確保については、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」に記載しました。バースセンターについては、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「□小児・周産期医療の推進」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>県立木曾病院への脳外科医、他医師・看護師の確保</p>	<p>主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●県立病院の運営・充実」に取り組む中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>県立病院のあり方の見直し</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●県立病院の運営・充実」の取組を進める中で、今後のあり方について検討していきます。</p>
<p>県内都市部と田舎との医療格差がかなりある。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●地域医療の推進」及び「●へき地医療対策の推進」の取組を進める中で御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>地域の中核病院をはじめ、安心して暮らせる医療体制の確立を。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●地域医療の推進」の取組を進める中で御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>地域に密着した医療を確立するため、医師やナース不足に補助等の支援をしてほしい</p>	<p>医師や看護師の確保については、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「□医療従事者の養成・確保」に記載しました。</p>
<p>地方、特に僻地の医療は危機的な状況であり、地方の中核病院の医師確保を急ぐべき</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
地域で安心して暮らせるような医療・福祉を考え、県として補助等をしてほしい。	医療・福祉に関する補助については、第5編第3章「いきいき暮らせる安全・安心な社会づくり」の主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」をはじめ医療・福祉関連の主要施策の取組を進める中で、個別に必要性等を検討したうえで対応していきます。
医療福祉の先進県に	挑戦プロジェクトのテーマ「健康長寿NO.1確立への挑戦」、「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を掲げ、医療福祉の先進県を目指します。
長野県は長寿県なので、医療におけるお年寄りの負担は軽くしてほしい。	県は医療保険の制度内容を改めることはできませんが、平成20年4月からスタートする後期高齢者医療制度の保険料では、医療費実績がある程度反映されていると承知しています。
高齢者が多い地域などは医療施設を多くするべき	県として新たな医療施設の設置を進めることは難しいと考えていますが、高齢者の受診の機会の確保については検討していきます。
医者も少なく、施設も不十分な過疎地域での高齢者医療の充実を図ってほしい	主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「□へき地医療の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。
ひとりでも多くの命を助けられるよう、医師数を増やしてほしい	御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」に記載しました。
平均寿命は全国でも高いが医療費は少ない。医療を充実させ、老人には負担をかけないようにしてほしい	県は医療保険の制度内容を改めることはできませんが、平成20年4月からスタートする後期高齢者医療制度の保険料では、医療費実績がある程度反映されていると承知しています。

意見・提言要旨	県の考え方
ダム建設費を削減し、老人の多い地域に医療機関を設置することが必要	県として新たな医療施設の設置を進めることは難しいと考えていますが、高齢者の受診の機会の確保については検討していきます。
医師が少なくなっている病院があるので対策を行ってほしい	御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」に記載しました。
東信医療機関の中核である佐久総合病院の高度分野移転を県が促進してほしい。	佐久総合病院の移転については、まずは地域において関係者が集まり、十分な話し合いを行い、合意形成を図っていくことが肝要と考えています。
信大医学部の拡充と有効活用を図り、医師不足を解消してほしい。	御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「□医療従事者の養成・確保」の取組みを進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。
地域で今、大変困っている医師不足の問題について、県の計画でふれてほしい。	御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「□医療従事者の養成・確保」に記載しました。
医師確保のため、須坂病院「県民医療室」を充実させてほしい。	医師確保のために、平成20年2月から、衛生部内に医師確保対策室を設置しております。なお、今後も、一人でも多くの医師の確保に努めてまいります。
医療従事者、保健師等の育成機関として、県立須坂看護専門学校の充実を検討してほしい。	須坂看護専門学校で現状以上の養成を行うことはできません。なお、看護師確保については、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●看護師等養成確保対策」に記載しました。

意見・提言要旨	県の考え方
<p>地域の中核病院が廃止されることについて、何か県の対応ができないか。</p>	<p>長野赤十字上山田病院の「閉鎖方針」は日赤側の熟慮の末の表明であり、その判断を覆すことは難しいと考えています。後医療については、必要に応じて地元市町や日赤の相談等に応じていきます。</p>
<p>現在の南信地域の医療は手薄になってきている。特に阿南地区は医師不足などで十分な医療が受けられない状態。県として県立病院の充実を考えていただきたい。</p>	<p>主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の主な取組「●県立病院の運営・充実」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>産婦人科や小児科が衰退している地域があり、大型病院に通院できない人にとっては不便で緊急時大変なので、2つの村、郡にそれぞれの診療科をおき、定期的に大型病院から患者さんを見に来るようにすればよい。</p>	<p>二次医療圏ごとに地域の実情に即した対応策を検討しており、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「□小児・周産期医療の推進」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>医師不足に対して、医師免許を出す時に必ずへき地、山間地に数年は勤務するような制度にするよう働きかけてほしい。</p>	<p>地域医療への医師の誘導については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「□へき地医療の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>医師不足を緊急の課題として取り組んでほしい。</p>	<p>主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」に記載しました。</p>
<p>医師不足の問題などセーフティネットに係る部分で、全国的に下位にあるものがあるが、それをどのような施策でどこまで上げるんだといった具体的な計画にしていける必要がある。</p>	<p>医師不足については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」に主な取組「●医師確保対策」を記載したほか、達成目標に「人口10万人当たり医療施設従事医師数」を掲げました。</p>
<p>医師不足が深刻。特に勤務医が不足している。医療費抑制で病院は働けど働けど赤字。勤務医はますます働けどということになる。看護師も増やさなければならぬが、医療費は増えない。</p>	<p>医師不足への対応については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」に記載しました。</p>



意見・提言要旨	県の考え方
<p>研修医の新しい研修制度ができたため、大学病院は医師が枯渇し、医師の派遣ができなくなっている。</p>	<p>主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>産科医が減っているのは、医療訴訟が原因。また、24時間対応しなければならない時間的な制約も減少の原因。</p>	<p>主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「□医療従事者の養成・確保」、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□産科・小児科医療体制整備」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>女性医師が家庭と仕事を両立できるサポート体制を整える必要がある。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」の内容に「出産・育児などライフステージに応じて女性医師が働きやすい環境の整備」として記載しました。</p>
<p>病院と開業医の機能分担が必要。ちょっとした救急患者は病院ではなく普通の開業医に行ってもらわなければならない。そうすれば病院の医師の労働が軽減される。</p>	<p>主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●地域医療の推進」の中で推進していくこととしています。保健医療計画に基づき、医療機関の機能分担と連携を進めていきます。</p>
<p>助産師を増やすことで、産科の医師が過労にならないようにすることが必要。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「□小児・周産期医療の推進」に記載しました。</p>
<p>医療費が抑制されているので、介護職員に対する給料が低く上げられない。もっと労働に見合った医療費の体制にもっていかないと医療は崩壊する。長野県は全国的にも医療費が低く、これ以上切り詰めようがない。</p>	<p>長野県の一人当たり老人医療費は全国で最も低い額で推移していますが、その一方、対前年伸び率は全国平均を上回る状況にあります。挑戦プロジェクトのテーマ「健康NO. 1 確立への挑戦」の「県が取り組む主な施策」を進める中で、医療費の伸びを適正なものとしていくことが必要です。</p>
<p>看護師不足だが、資格を持った人は潜在的にいる。ただ免許が更新制でないため、現在どこにいるか把握が困難。また、新卒の看護師が1年以内に1割近く辞めてしまうが、これには、現場が非常に忙しい、医療事故に遭遇しやすい、習ってきたことと現場がだいぶ違い付いていけないということがある。また、30歳前後に、結婚、妊娠、育児で辞める人が多い。この辺の解決が必要。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●看護師等養成確保対策」の内容に「離職防止などにより定着・確保を図る」と記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>看護師確保のため、子育て支援や、女性の働きやすい職場にもう少しきめ細やかな対策を講じてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●看護師等養成確保対策」の内容に「離職防止などにより定着・確保を図る」と記載しました。</p>
<p>遠隔地・山間へき地を多く抱えるため、ドクターヘリの更なる配備とDMAT（救命処置を行う災害医療派遣チーム）の設 立が必要</p>	<p>ドクターヘリの導入には多大な経費を要するため、追加配備は困難と考えています。 DMATについては、現在13チームが整備されており、引き続き整備を推進していきます。</p>
<p>産婦人科医を中心とした女性医師や看護師の再就職への支援</p>	<p>主要施策2-08「雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり」の主な取組「●女性の再就職の促進」及び主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「□医療従事者の養成・確保」に記載しました。</p>
<p>病院内保育所の支援充実</p>	<p>病院内保育所については、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●看護師等養成確保対策」の内容「離職防止などによる定着・確保」を進める中で、取り組んでいきます。</p>
<p>地域で弱者を守る体制を強化するため、地域の医療・福祉体制の充実</p>	<p>御意見の趣旨は、第3章「いきいき暮らせる安全・安心な社会づくり」の医療・福祉関連の主要施策に記載しました。</p>
<p>小児科・産婦人科医の確保と施設の充実による子供を産み育てやすい環境の整備</p>	<p>御意見の趣旨は、挑戦プロジェクトのテーマとして、「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を掲げ、県が取り組む主な施策中「□出産・育児の支援体制づくり」に記載しました。</p>
<p>高齢化に伴い予測される通院者増加に対応するため、医者・看護師等の適正配置、総合病院等の施設の充実、高齢者に対する医療費等の軽減を図る。</p>	<p>医師・看護師の適正配置と総合病院の施設の充実については、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。医療費の軽減については、県は医療保険の制度内容を改めることはできませんが、平成20年4月からスタートする後期高齢者医療制度の保険料では、医療費実績がある程度反映されていると承知しています。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>医師不足を補うため、病院総合システム開発や保険証への電子認証機能の追加など診察の効率化を図る。</p>	<p>保険証については、県単独では対応できませんが、現在、厚労省の「社会保障カード（仮称）の在り方に関する検討会」において論点整理が行われています。</p>
<p>三遠南信自動車道の開通や周辺の人口増加、東海地震の際の受け入れ病院とするため、県立阿南病院の建設予定地を天竜峡インターに近い場所に確保する。</p>	<p>主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「県立病院の運営・充実」の取組を進める中で、老朽化した建物の改築等も含め今後のあり方について検討していきます。</p>
<p>小児科・産科医療の確保により、もっと産みたい社会への展開を図る。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>医療従事者の養成・確保」及び主要施策3-03「安心して子どもを生み育てられる環境づくり」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>産科・小児科医療提供体制の整備」に記載しました。</p>
<p>医師の勤務実態はギリギリの状態。地域で働く医師の確保は急務。育児等で働けない医師等が働きたいと思える環境整備と魅力ある病院・診療所づくりを行政でしてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>医療従事者の養成・確保」に記載しました。</p>
<p>里帰り分娩に安心して対応できる新生児病床数が確保されていない状況にあり、地域連携を深めていく必要がある。</p>	<p>主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>小児・周産期医療の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>看護師は長時間勤務となっている。十分な看護師数の確保と安心して働くため、夜間対応できる託児所、託老所を確保・充実してほしい。</p>	<p>病院内保育所の充実については、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>医療従事者の養成・確保」に記載しました。</p>
<p>医療現場は逼迫している。病院側だけでなく、患者側も医療現場では命を扱っているというリスクについて県民に再認識してほしい。</p>	<p>主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>医療従事者の養成・確保」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
産婦人科、小児科不足が深刻。長野病院の産婦人科が強化病院指定を受けられない理由は麻酔科医の不足にあるため、麻酔医の確保をし、強化病院指定してほしい。	主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」の取組を進める中で、御意見の趣旨を反映していきます。
信大医学生や研修医に地域に根付いてもらうことを条件に補助金を出すなどの施策をとってほしい。	主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」の取組を進める中で、御意見の趣旨を反映していきます。
看護師不足が深刻であるが、新規就職した看護師の20%ぐらいが1年以内にやめてしまう。やめない仕組みづくりをしてほしい。	御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●看護師等養成確保対策」の内容の「離職防止により定着・確保を図る」と記載しました。
地域医療、在宅医療を支える医療・福祉の充実を図ってほしい。	御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●地域医療の推進」及び主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の施策の展開中「□地域ケア体制の確立」に記載しました。
医師はすべて公務員にしてほしいと思っている。山間僻地で3～4年の勤務を義務づけ、その後は高度医療など人生設計も考えながら選択していくこととしてはどうかと思う。	医療の提供は民間病院等でも担われており、全て公務員とすることは困難です。なお、今後も、一人でも多く県内で働く医師の確保、定着に努めていきます。
年金からさらにお金を集めるような後期高齢者医療制度には反対である。	後期高齢者医療制度は、世代間の負担の公平を図るとともに、国民皆保険を堅持し、医療保険制度を将来にわたり持続可能なものとしていくためのものです。なお、年金からの天引きは被保険者の方に保険料をお納めいただくときの負担を軽減することなどが目的です。
国は、フィリピンからの看護師受入れを決定したが、いまだ実行されていない。県の中でそうした外国人の受入れ、育成ができないか、考える必要がある。	外国人看護の受け入れスケジュールは未だ具体化していません。外国人看護師の受け入れ数は当面限られており、今後の動向により検討していきます。

意見・提言要旨	県の考え方
<p>医療界では、地方大学の医学部生の大都会への流出が問題となっている。対応が必要である。</p>	<p>主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>医師不足に隠れがちだが、看護師不足も重要。看護師の養成について県の責任で行っていただきたい。</p>	<p>看護師の養成確保については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の主な取組「●看護師等養成確保対策」に記載しました。</p>
<p>2年ほど前、県が財政的な理由で一時的に休止した包括医療協議会を復活していただき、この機関を県全体の保健医療、福祉、災害などに活用してもらいたい。</p>	<p>活動の再開については団体自身の判断によるべきことですが、今後のあり方については、県としても関係団体と協議してまいります。</p>
<p>木曽では脳神経部門、リハビリ部門を充実しないと30数%の高齢化に対応できない。木曽病院の充実を是非お願いしたい。</p>	<p>主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の主な取組「●県立病院の運営・充実」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>無医地区解消に向け、解消地区数の目標数値を示してはどうか。</p>	<p>無医地区の概念が必ずしも地域の実態に合っていないとの議論があるため、その解消を目標数値とはしていませんが、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「□へき地医療の推進」の取組を進める中で、無医地区等の住民の医療の確保に努めていきます。</p>
<p>医師不足だけでなく看護師不足も大きな問題である。看護師が集まらなくて日々努力している病院も多いと聞く。地域で安心して医療を受けられるよう、医師、看護師の確保をお願いしたい。</p>	<p>医師・看護師の確保については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「□医療従事者の養成・確保」に記載し、医師・看護師の確保に取り組んでいきます。</p>
<p>産婦人科医、看護師が不足している中で、お産婆さんが病院に詰めて、外科の方が一人つけば、産婦人科の対応は難しくはないのではないか。</p>	<p>医療安全を確保するため、産科又は産婦人科医師を嘱託医師とすることとされています。なお、御意見の趣旨は、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「□小児・周産期医療の推進」を進める中で、反映されるよう取り組んでいきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>医師確保対策の一環として、関係する自治医科大学の学生をはじめ、卒業医師に対して、地域医療・へき地医療への理解と関心を高める施策を講じるとともに、県立医療機関との有機的な連携を確保する「県民医療室」を充実強化し、臨床、研究、研修等の関係医師を取り巻く医療環境の整備に努めて欲しい。</p>	<p>自治医科大卒業医師の養成等については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「□へき地医療の推進」の取組を進める中で努めてまいります。また、今後とも医療環境整備については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の取組を進める中で努めてまいります。なお、県民医療室はそのあり方を再検討していきます。</p>
<p>医師不足、診療報酬の改定、介護保険制度の問題等、国の場当たりの施策により地方が影響を蒙っている面もあるので、地方からもう少し国へ意見を上げて欲しい。</p>	<p>現在もあらゆる機会をとらえて国に対し意見をあげていますが、引き続き今後も実施します。</p>
<p>長野赤十字上山田病院を地域の中核総合病院、緊急医療機関となるよう拡充強化されたい。</p>	<p>長野赤十字上山田病院の「閉鎖方針」は日赤側の熟慮の末の表明であり、その判断を覆すことは難しいと考えています。後医療については、必要に応じて地元市町や日赤の相談等に応じていきます。</p>
<p>小児の二次救急については、長野・北信の圏域で医師が20人弱しかいない状態。一箇所に医療を集約するセンター方式の検討も必要か。</p>	<p>小児医療の重点化・集約化については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の主な取組「●小児医療対策の推進」の内容「地域の産科・小児科医療体制の再構築」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。なお、長野保健所及び北信保健所を中心に地域医療検討会において、地域の実情に応じた体制整備を検討しています。</p>
<p>少子高齢化社会となり、老後を安心して暮らせるよう地域医療の充実を図ってほしい。</p>	<p>主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「地域医療の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>医師、看護師の育成に取り組んでほしい。</p>	<p>医師、看護師の育成については、主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「□医療従事者の養成・確保」に記載しました。</p>
<p>県として最優先に取り組むべきことは、県民の安全。北信地域では特に北信病院をはじめとする地域医療の確保が重要な課題である。</p>	<p>主要施策3-02「安心で質の高い医療の確保」の施策の展開中「□医療従事者の養成・確保」及び「□医療提供体制の整備」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>秋山郷は観光地としては新しく、せいぜい2代目だが観光の担い手が不足している。若者の定住を促進したり、少子化を止めるのに、地域の医療の問題(医師不足)は大きな障害になるので、手厚い施策を講じてほしい。</p>	<p>医師不足への対応については、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●医師確保対策」に記載しました。なお、地域の中核病院でも診療科の休止、廃止が相次ぐなど深刻な医師不足であり、特定の地域を特別優遇することは困難です。なお、今後も、一人でも多く県内で働く医師の確保に努めていきます。</p>
<p>「ふるさと回帰」には、安全で安心できる地域であることが重要だが、医療・福祉などが大きなネックとなっている。将来にわたって安心できるよう何とかしてほしい。</p>	<p>第3章「いきいきと暮らせる安全・安心な社会づくり」の医療・福祉に関連する主要施策の取組を進める中で御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>地域の医療の崩壊を危惧している。高齢者が多い地域であり、若い人が住んでいくためにも医療・福祉の充実が重要である。</p>	<p>主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の主な取組「●地域医療の推進」を進める中で御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>「育児県 長野」を目指し、子育て、育児をするなら長野県と言われる諸制度を設ける。</p>	<p>挑戦プロジェクトのテーマの一つに「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を位置付け、行政、企業、地域社会などが連携・協働し、安心して子どもを生ま育てられる環境づくりを進めます。</p>
<p>働きながら子育てできる環境を。特に病気で休む子どもの預け先の確保をしてほしい。</p>	<p>働きながら子育てできる環境づくりは、主要施策3-03「安心して子どもを生ま育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。なお、病児病後児保育については、主な取組「●多様な保育・子育て支援サービスの提供」に記載しました。</p>
<p>共働きが増加し、家で子どもだけで過ごす時間が長いので、子どもの環境を良くするという意味からも児童館の設置が遅れている市町村への補助を行い、最低でも一つの小学校に一つの児童館を確保してほしい。</p>	<p>児童館の整備については、主要施策3-03「安心して子どもを生ま育てられる環境づくり」の主な取組「●多様な保育・子育て支援サービスの提供」に記載し、取り組んでいきますが、整備計画については、市町村が地域の実情や要望を踏まえ策定すべきものと考えています。</p>
<p>県内の市町村がどのような子育て支援をしているか、県のホームページで一括して掲載し、県外の若い世帯を長野県へ呼び込んではどうか。</p>	<p>挑戦プロジェクト「出産・子育てにやさしい県への挑戦」で総合的な少子化対策を進める中で、県内市町村の取組みのほか子育て支援に関する積極的な情報提供に努めます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
児童虐待やDVの相談窓口の周知を図ってほしい。	<p>主要施策3-03「安心して生み育てられる環境づくり」の主な取組「●児童虐待の防止対策・児童相談体制の充実」及び主要施策3-07「誰もが安心できる日常生活支援の充実」の主な取組「●女性保護の充実」の取組を進める中で、相談窓口の周知方法を工夫し、より多くの県民に周知するよう努めていきます。</p>
子どもの医療費負担を軽くする、子どもを預けることができる施設を増やして女性が安心して働けるようにする、出産祝い金を贈るなど、出生率を向上させるための取組を行ってはどうか。	<p>子どもの医療費負担軽減や、女性が安心して働けるよう子どもを預けることができる施設を増やすことについては、主要施策3-03「安心して子どもを生み育てられる環境づくり」の施策の展開中「〇子育て支援体制の充実」に記載しに記載しました。</p> <p>また、挑戦プロジェクトのテーマの一つに「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を位置付け、行政、企業、地域社会などが連携・協働し、「出産・育児の支援体制づくり」や「仕事と家庭の両立の支援」など、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを進めます。</p>
人口が減るのは将来の日本が不安になるので、一人ひとりが少子化についてしっかり考えるべき。	<p>挑戦プロジェクトのテーマの一つに「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を位置付け、一人ひとりが少子化を考え行動することにより、県民が一体となった少子化対策を推進します。</p>
働きながら子育てしやすい環境づくりを進めてほしい。ファミリーサポートや病時病後の預かり等もっと積極的な支援をしてほしい。	<p>働きながら子育てできる環境づくりは、主要施策3-03「安心して子どもを生み育てられる環境づくり」の施策の展開中「〇子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。</p>
労働力人口の流入拡大のための豊かな子育て・子育ての地域ブランド化	<p>安心して子どもを生み育てられる社会をめざし、挑戦プロジェクトのテーマのひとつに「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を掲げました。</p>
少子化の問題などに対して、地域の「世話焼きおじさん・おばさん」のような、信頼性のあるセミプロ・ボランティア人材を活用した取組が必要ではないか。	<p>地域の力を活用した子育て支援については、主要施策3-03「安心して子どもを生み育てられる環境づくり」の「〇子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支える環境づくりに取り組んでいきます。</p>
「こどもの健やかな育ちを見つめています。」をキャッチフレーズとし、子供を健やかに地域の中で育ていけるよう、住民の取り組みに対し一層の支援をする。	<p>挑戦プロジェクトのテーマの一つに「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を位置付け、出産・育児、子育て、働き方、結婚といったライフステージに応じて、行政、企業、地域社会などが連携・協働し、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを進めます。</p>



意見・提言要旨	県の考え方
保護者の保育要望に沿って様々な保育形態を取る自由保育所（認可外保育施設）の支援充実	認可外保育所への支援は一定の基準を満たし認可保育所の代替的な役割を担える施設に限り行うものと考えていますが、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の取組を進める中で、子育て支援体制の充実に努めていきます。
ピアエデュケーションの機会拡大による児童虐待予防、母子施策の充実	主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。具体的には、仲間相談として、子育て中の母親、思春期の若者が当事者として、同じ仲間の相談ができる力を身につけられるよう、ピアカウンセラーの育成に取り組んでいきます。
住みたい、生活したいと思う県にするため、安心して子供を産み育てられる環境の整備をする	安心して子どもを産み育てられる社会をめざし、挑戦プロジェクトのテーマに「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を掲げました。
地域における子育て支援の充実を図る。	地域における子育て支援の充実については、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中、「□子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。
仕事・育児の両立支援に取り組む事業所への助成、出産・育児に関する手当、休暇の拡充、家族の時間を確保できる働き方の実現させ、もっと産みたい社会への展開を図る。	もっと産みたい社会への展開については、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、制度の周知により取り組んでいきます。
親が子どもを育てることができないという問題に対して、障害者のタイムケア事業と同様、乳幼児を対象としたタイムケア事業を取り入れたらどうか。既存の保育所で対応できない部分は、民間の力を使う必要がある。	保育所で行う一時保育については、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の主な取組「●多様な保育・子育て支援サービスの提供」の中で取り組んでいきますが、よりきめ細やかな子育て支援サービスの提供については、市町村が地域の実情や要望に応じ実施することに対し支援を検討していきます。 なお、市町村のファミリーサポートセンターについては、国が運営経費を支援しています。県としては、運営に関する助言や情報提供を行っていきます。
ボランティアやNPOと協力して地域づくりを進め、子育てできる環境を整備してほしい。その結果、1ターン等人口流入による人口増加につながる。	地域における子育て支援の充実については、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。

意見・提言要旨	県の考え方
お母さんたちが楽しく子育てできる環境づくりが必要である。	子育ての負担感や不安感の緩和を図り、安心して子育てができる環境づくりは、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。
経済的負担の軽減など、子供を産み育てるための条件を具体的に整備する必要がある。	主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の主な取組「●子育て家庭への経済的支援」の取組を推進する中で、子どもの医療費負担軽減などに取り組んでいきます。
子供を預けて母親が勤められる環境づくりなど、県が民間を応援する方策をお願いしたい。	働きながら子育てできる環境づくりは、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。
子育てをしながら地域活動もしている。そのような子育て以外のつながりを持てる場やグループがあるとよい。	一人ひとりが地域社会の一員として地域との関わりを深め、自分の個性や能力を発揮しながら社会参加や社会貢献を図ることの重要性については、「めざす姿」の「(5)市町村が主役の人が輝き地域が輝く長野県」をめざしてに記載しました。
子育て世代の母親でも働くことができる環境を整えて欲しい。	母親の職場環境の整備については、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、セミナーの開催や啓発用パンフレットの作成、表彰や登録制度を実施していく中で、仕事と子育ての両立の促進に向けた普及・啓発を図ります。
子育て中の母親同士のネットワークを広げていけるような機会をたくさんつくって欲しい。	御意見の趣旨は、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育て世代を支えていく環境づくりに取り組んでいきます。
子育て中の母親が保育などの専門的知識を持つ人とのつながりを持てるようにして欲しい。	御意見の趣旨は、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。

意見・提言要旨	県の考え方
育児期を長野県で暮らしたいと思えるような県づくりをして欲しい。	<p>挑戦プロジェクトのテーマの一つに「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を位置付け、行政、企業、地域社会などが連携・協働し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。</p>
全市町村で、病児の保育制度に取り組んでほしい。	<p>病児保育については、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の主な取組「●多様な保育・子育て支援サービスの提供」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。</p>
少子化対策、年々減少する人口に行政はどう顔を向けるか。例えば、6年後小学校入学児童が6名となる少子化時代を迎える実態がある。行政は福祉・町づくり・産業などの施策を講じているが、人がいなければその施策は身のないものとなる。	<p>挑戦プロジェクトのテーマの一つに「出産・子育てにやさしい県への挑戦」を位置付け、行政のみならず、企業、地域社会など社会を構成する多様な主体が連携・協働し、総合的な少子化対策を進めることとしています。</p>
高齢者の福祉施設、病院、在宅の一体的福祉政策の県を目指してほしい。	<p>高齢者の福祉施設、病院、在宅の一体的福祉政策の実施については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載し、施策の展開中「□地域ケア体制の確立」により取り組んでいきます。</p>
中期総合計画案 冬季五輪、S0、国体など過去の巨大イベントの整理	<p>この計画は、今後の県政運営の基本となる総合計画であり、県づくりの方向性や方策を明らかにするという趣旨に基づいて策定しました。</p>
高齢者が生きがいを持って暮らすことのできる県に	<p>高齢者が生きがいを持って暮らすことについては、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載し、施策の展開中「□高齢者の活躍の促進」により取り組んでいきます。</p>
少子高齢化が進行中なので、老人ホームなどの施設を増設してほしい	<p>老人ホームなどの整備については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●介護サービス基盤の充実」に記載し、特別養護老人ホームなど介護サービス基盤の充実に取り組んでいきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
ひとり暮らしの高齢者のケアを考えてほしい	ひとり暮らしの高齢者のケアについては、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載し、施策の展開中「□地域ケア体制の確立」により、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう取り組んでいきます。
少子高齢化でこれからお年寄りの人口が増えるので、福祉施設と、ヘルパーなどの介護士を増やすことが必要	福祉施設の増設については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●介護サービス基盤の充実」に記載し、特別養護老人ホームなど介護サービス基盤の充実に取り組んでいきます。 介護員の養成については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□福祉を支えるサービス体制の充実」に記載し、福祉人材の確保や養成により取り組んでいきます。
弱者にやさしいまちづくりが必要。	弱者にやさしいまちづくりについては、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●ユニバーサルデザインに配慮した生活空間の整備」、主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「●ユニバーサルデザインに配慮した生活空間の整備」に記載しました。
デイサービスで週1回温泉に行くようにし、デイサービスに行くことの楽しみを増やして、お年寄りが喜ぶようにしてほしい。	通所介護（いわゆるデイサービス）は、介護保険法に基づき要支援・要介護の認定を受けた高齢者に、その方の状況に応じ、入浴や食事などのサービスを提供しているため、余暇的活動には制限があります。そのため、デイサービスにおいて余暇として温泉施設を利用することは、制度上困難であると考えます。
病院の負担軽減のためにも、リハビリ施設など医療だけでは補えない部分の充実を図ってほしい。	リハビリ施設の充実については、次期長野県高齢者プラン（H21～24）を策定する中で検討します。
高齢者の居住形態や住まいへのニーズの多様化への対応が必要。	高齢者の住まいへの対応については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の施策の展開中「□多様な住まい・生活空間の創出」に記載しました。
人手が足りなくて各地で老人ホームなどの介護施設がなくなっている状況。福祉についての講演会や就職の説明会、ボランティアの募集などを行い、長野県から介護施設や介護のことを考え全国に広げてほしい。	人手不足に伴う介護施設不足への対応については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□福祉を支えるサービス体制の充実」に記載しました。

意見・提言要旨	県の考え方
<p>高齢者自身、特に健康長寿で世間のお世話にならなくて済むように頑張っているのを支援してほしい。</p>	<p>高齢者の介護予防については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●介護予防の充実」に記載しました。</p>
<p>療養病床を老健施設に移行しようという国の動きがある。老健では看取りができない。国は医療強化型老健をつくると言っているが、介護療養型病床とどこが違うのか。老健にすれば金が減るといふことかもしれないが、医療を強化すれば結局介護療養型病床と同じになるのではないかという心配がある。</p>	<p>国の方針に基づき、療養病床の再編計画を含めた「地域ケア体制整備構想」を19年度中に策定しますが、医療機関などと十分意見交換を行い、利用者の方々に支障が生じないように対応していきます。</p>
<p>在宅医療が進められているが、高齢者が高齢者の介護をするのは限界がある。訪問看護ステーションも24時間行っているわけではない。介護施設を十分備え、動けなくなったら施設に入れるような体制を組んでほしい。</p>	<p>介護施設の整備については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●介護サービス基盤の充実」に記載し、特別養護老人ホームなど介護サービス基盤の充実に取り組んでいきます。</p>
<p>高齢者や高齢者を抱える家族が安心して生活できる援助対策や介護施設の充実</p>	<p>援助対策の充実については、ひとり暮らしの高齢者のケアについては、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載し、施策の展開中「□地域ケア体制の確立」により、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう取り組んでいきます。 介護施設の充実については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●介護サービス基盤の充実」に記載し、特別養護老人ホームなど介護サービス基盤の充実に取り組んでいきます。</p>
<p>少子高齢化社会の到来により、要介護高齢者の増加に対応する施策が必要である。</p>	<p>要介護高齢者の増加への対応については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載し、介護サービスの充実等に取り組んでいきます。</p>
<p>長野県高齢者プランに沿った介護老人福祉施設について、介護保険者である市町村や施設運営母体の意向を踏まえ、具体的な中期施設整備計画を立案してほしい。</p>	<p>県高齢者プランは、3年ごとに、市町村介護保険事業計画のサービス量などを基に作成しており、次期高齢者プラン（平成21～23年度）は、市町村、保健・医療・福祉関係者、県民の意見を反映し、平成20年度中に策定します。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>高齢化社会の進展により、民生委員だけではサポートに限りがあるため、民生委員と連携して高齢者サポートを行う「地域福祉連絡員」の設置を検討すべき。</p>	<p>地域における高齢者のサポート体制の充実については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の施策の展開中「□地域ケア体制の確立」、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□地域における支え合いの推進」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>定年後の女性たちが社会参加できる仕組みづくりとともに、定年後の男性たちの社会参加を促す取り組みをお願いしたい。</p>	<p>定年後の方々の社会参加の促進については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●社会参加の促進と活動の場の拡大」に記載しました。</p>
<p>団塊の世代の大量退職の時代なので、その人たちが行政主導ではなくネットワーク化、組織化され、地域に力を貸していただければ、産業、農業、地域づくり、子どもの教育の問題にもいい方向に進める力になるかと思う。</p>	<p>団塊世代の社会参加については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●社会参加の促進と活動の場の拡大」、主要施策5-02「ボランティア・NPOが活躍できる環境づくり」に記載しました。</p>
<p>自治体の財政が厳しくなる中で、高齢者や障害者などの社会的弱者への福祉が後退しないようにしてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」や主要施策3-05「障害者自立して生活できる社会づくり」などに記載しました。引き続き、誰もが住み慣れた地域でいきいきと生活できる社会づくりに努めます。</p>
<p>高齢者を地域で支えるシステムを考えてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載し、施策の展開中「□地域ケア体制の確立」により、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう取り組んでいきます。</p>
<p>団塊の世代が高齢者福祉のボランティアとして参加できるよう啓発活動をお願いしたい。</p>	<p>団塊の世代のボランティア参加については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載し、施策の展開中「□高齢者の活躍の促進」に記載しました。</p>
<p>高齢者の一人暮らしが増加している。特養に入所できる程度ではないが、在宅での暮らしが困難な場合もあるので、そうした方の暮らす場の確保が必要である。</p>	<p>一人暮らしの高齢者の住まいの確保については、県としては主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●介護サービス基盤の充実」に記載し、老人福祉施設の整備に取り組んでいきます。また、認知症高齢者グループホームなど地域に密着した施設は、県・市町村の役割分担として市町村が整備することとされており、市町村が介護保険事業計画に基づき、地域に必要な施設の整備を行うこととしています。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
退職後の生きがい対策としても、ボランティア活動の充実を図ってほしい。	高齢者の生きがい対策については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載しました。また、ボランティア活動の充実については、主要施策5-02「ボランティア・NPOが活躍できる環境づくり」に記載しました。
全国を上回って高齢化が進んでおり、バリアフリーの社会を他県に先立って実現してほしい。それによって、中小の建設業も潤うはずである。	バリアフリーの推進については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●ユニバーサルデザインに配慮した生活空間の整備」、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「□安全で快適な交通環境の整備」等に記載しました。
認知症に対する地域の理解があまりに薄い。誤解されやすい病気であり、偏見や差別があるのが実態。自分たちも、30集落ほどに出かけ認知症講座を開催し認知症を通して人権を考える取り組みを実施しており好評である。認知症に対する理解を充実させたい。	認知症高齢者への理解の促進については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●認知症高齢者ケアの推進」に記載しました。
要支援者は飯山学園の児童との交流で、双方がとても生き生きとしていたという経験から、幼児が宅幼老所に来るのではなく、これからは高齢者が保育園を訪れて、子どもたちとふれあうような施策が必要だと思う。	高齢者と児童の交流については、現在でも各地域において様々な形で行われているため、今後も地域の実情に応じて取り組んでいきたいと考えています。
後期高齢者の4人に1人が認知症になる可能性がある。偏見をなくし、地域で見守ることが大事である。	認知症高齢者への理解の促進については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の主な取組「●認知症高齢者ケアの推進」に記載しました。
各地域には立派な公会堂がつけられているが、ほとんど使われていないところもある。地域で週1回でも、月1回でも集まって一緒に食事するなどにより、認知症などの変化をみんなで把握することが出来る。	認知症高齢者への対応については、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」に記載し、主な取組「●認知症高齢者ケアの推進」により、啓発や地域で支援する体制の充実に取り組んでいきますが、その具体的な方策については、取り組みを進める中で、検討していきます。
高齢化の割に要支援・要介護の認定率が低いことは、良い面だけではない。介護保険の認定申請をためらう実態もあることを留意すべきである。	要支援・要介護の認定率の捉え方についてのご指摘には留意して、施策に取り組んでいきます。

意見・提言要旨	県の考え方
高齢者、障害者、独居者が利用可能な小規模なグループホームの整備促進	<p>高齢者のグループホームについては、地域に密着した施設は、市町村が整備することとされていますので、県としては市町村に対し必要に応じ助言を行ってまいります。また、障害者のグループホームについては、主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「●地域生活移行の支援」に記載し、施設整備費を助成するなど、引き続き設置の促進を図ります。</p>
県の飯田消費生活センターは、車椅子では2階に上がれないなど車椅子使用者や歩行困難者に対する配慮がないので、バリアフリー化してほしい。	<p>県施設のバリアフリー化は順次実施していくよう努めてまいります。それまでの間、ご不便をおかけしますが、車椅子使用の方等には、会議主催の職員が補助等の対応をしてまいります。</p>
障害者の団体への加入率が低く、団体では苦慮している。プライバシーの問題があって未加入者が把握できない。災害時に障害者がどこにいるか分からず助けることもできない。	<p>福祉サービスの受給者等障害者の情報は、市町村が管理しており、本人の同意がないと第三者に提供することはできませんが、市町村では、災害時の要援護者台帳の整備を本人の同意を得ながら進めています。</p>
だれもが生活しやすい視点で最初からモノを造っていく必要がある。障害者が暮らしやすい社会になるには、「構造上のバリアフリー」よりも、「価値観としてのバリアフリー」が必要である。	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「●地域生活移行の支援」や主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の増進」の主な取組「●高齢者・障害者等の権利擁護」に記載した啓発活動や権利擁護の推進に取り組むことにより実現してまいります。</p>
昨年、自立支援法が施行され、県の障害者相談員の廃止が決定され大変困惑している。圏域に障害者総合支援センターができたが、実際は大きい地域に2、3人派遣されたとしても目が届かない。相談員の復活をお願いしたい。	<p>障害者自立支援法により、身近な相談支援事業は市町村の業務となったため、県が障害者相談員を配置することは困難と考えています。 なお、障害者団体が独自に設置する相談員の育成については、研修事業を通じて引き続き支援してまいります。</p>
計画の中に障害者にやさしい町づくりを取り入れてほしい。	<p>障害者にやさしい町づくりについては、主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の施策の展開中「□安心して暮らせる地域づくりと社会参加の推進」に記載し、ユニバーサルデザインに配慮した生活空間の整備に取り組んでいきます。</p>
知的障害者の就労は困難で、長い目で見ないと定着しないのが現状。企業の方に長期的にわたって指導して頂けるような施策を。	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「●就労支援の充実」に記載しました。 また、主要施策2-08「雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり」の主な取組「障害者・中高年齢者等の就職支援」を進める中でも、御意見の趣旨が反映されるよう努めてまいります。</p>



意見・提言要旨	県の考え方
<p>障害者が社会にでるために外に出る機会が多くなったが、スポーツ教室などの指導者が高齢化している。若い人が障害者に関心を持って、指導に当たっていただけるような方策を。</p>	<p>主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「●社会参加の推進」に記載した障害者スポーツの普及の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>障害者が日常的にできるスポーツ教室など考えてほしい。</p>	<p>主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「●社会参加の推進」に記載した障害者スポーツの普及の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>西駒郷又は駒ヶ根病院の改築に併せて、リハビリテーションセンターを設置して頂きたい。</p>	<p>リハビリテーションは、県下各地の医療機関、介護保険施設、障害者施設において行われるようになってきており、設置は困難と考えています。なお、引き続き巡回相談の実施などにより対応していきます。</p>
<p>施設に通ってくる障害者のほとんどは通勤手段がない人たちなので、市民バスなどが活用できるようにしていただきたい。</p>	<p>市民バスの活用や個別輸送支援などの支援の方法は市町村が地域の実情に応じてサービスの提供を行うことになっており、県は自立支援協議会などを通じて広域的なサービス調整などについて市町村の支援をしていきたいと考えています。</p>
<p>障害者が地域の中で生活していくために多様な働く場の設定を進めていただきたい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策2-08「雇用の確保と安心して働くことのできる労働環境づくり」の主な取組「●障害者・中高年齢者等の就職支援」に記載しました。</p>
<p>障害者に対する一定水準以上のサービス提供には行政の明確な関わりが必要である。計画に盛り込んでほしい。</p>	<p>障害福祉サービスの提供については、県・市町村が障害者自立支援法に基づく障害福祉計画により計画的にサービス提供体制の整備を進めることとなっていますので、この取り組みを進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>発達障害の子どもの場合は早期発見、正しい療育が大切。障害者の保育だけではなく、療育も考えてほしい。</p>	<p>主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「●療育体制の充実」に記載しました。なお、発達障害児の早期発見、早期支援（療育も含む）については、市町村で対応していますが、県は市町村等関係機関に対する技術的支援に努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>障害を持つ子ども達の療育に必要な部分の費用については、もう少し支援がほしい。</p>	<p>主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>多様な障害に対応する支援体制の充実」により、療育体制の充実を進める中で、関係機関と連携を図りながら、必要な支援を進めていきます。</p>
<p>ユニバーサルデザインとしての文字情報をお願いしたい。文字情報をつける活動を推進してほしい。</p>	<p>聴覚障害者など文字による情報提供が必要な方への配慮は、主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>安心して暮らせる地域づくりと社会参加の推進」により、引き続き障害者福祉の向上を進める中で、御意見の趣旨が反映されるように努めていきます。</p>
<p>軽度発達障害の子どもと親への支援を行っているが、行政として民間がやっていることが良いと思った時、奪って違う形にしてしまうのではなく、民間を活用して連携する形にしてほしい。</p>	<p>行政と民間とは連携して支援を行うことが必要と考えます。主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「<input checked="" type="checkbox"/>療育体制の充実」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>子どもの発達障害に対する支援に関して、民生児童委員や保健師など、行政絡みの人達を有機的につなげ、そこにNPOも組み込んでほしい。</p>	<p>発達障害児に対する支援を充実していくには、関係者の連携が必要であり、NPOの方々についても、市町村が必要性を認めれば組み込まれていくものと考えます。主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の主な取組「<input checked="" type="checkbox"/>療育体制の充実」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>知的障害者の求人はほとんどない。行政側から企業側への就労に関する働きかけをお願いしたい。農業などに携われるような、そんな機会を与えてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、「雇用の促進」に記載しており、「障害者・中高年齢者等の就職支援」の中で取り組んでいきます。</p>
<p>障害者のグループホームを作りたいという話があったが、地元の反対で潰れてしまった。行政を含めて共生共助の社会づくりに取り組んでほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>地域での自立生活への支援」に記載し、市町村と協力し障害者に対する理解の促進及びグループホームの設置を進めていきます。</p>
<p>知的障害者の福祉施設を経営しているが、財政が厳しいので国・県の支援をお願いしたい。</p>	<p>施設利用者の負担及び施設事業者の収入などの課題については、国において必要な法改正などを含めて、現在検討されております。その状況を踏まえて、更に必要な改善については国に要望していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>知的障害者への理解が深まるよう、知的障害者と地域住民が触れ合える機会をつくってほしい。</p>	<p>主要施策3-05「障害者が自立して生活できる社会づくり」の施策の展開中「□安心して暮らせる地域づくりと社会参加の推進」により、障害者の社会参加促進事業の取り組みを進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めてまいります。</p>
<p>障害者自立支援法による制度は、サービスを受ける側にも、提供する側にとっても問題点が多いので改善してほしい。</p>	<p>障害者自立支援法の課題については、国において必要な法改正などを含めて、現在検討されています。その状況を踏まえて、更に必要な改善については国に要望してまいります。</p>
<p>高齢者福祉施設への雇用促進</p>	<p>高齢者を含む福祉施設への雇用促進については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□福祉を支えるサービス体制の充実」に記載し、福祉人材の確保や養成により取り組んでいきます。</p>
<p>施設内で高齢者と過ごすのではなく、自然界を自由に散歩でき、車の入らない一般社会のミニチュア版のシルバータウンを作ってはどうか。</p>	<p>主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□地域における支え合いの推進」により、地域社会全体を安心、安全なまちとすることを目指しますので、ミニチュア版のシルバータウンを作ることの必要性は薄いと考えています。</p>
<p>きめ細かい福祉を可能とするため、ボランティアをさらに養成することが必要。</p>	<p>福祉ボランティアについては、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の取組を進める中で、養成に取り組んでいきます。</p>
<p>アメリカのアリゾナ州のサンシティーをモデルとし、高齢者だけを一つの町に集める住宅街シルバータウンを作ってはどうか。</p>	<p>主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□地域における支え合いの推進」により、地域社会全体を安心、安全なまちとすることを目指しますので、高齢者だけの町、シルバータウンを作ることの必要性は薄いと考えています。</p>
<p>介護職員が足りなく、介護施設を維持できないという状況がある。中長期に立って県としての対応をしてほしい。</p>	<p>福祉を支える人材の育成・確保については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の主な取組「●福祉人材の確保・養成」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>自然災害が相次いでいるが、日頃からの住民の支え合いが大事。</p>	<p>住民の相互扶助による福祉のまちづくりについては、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□地域における支え合いの推進」により取り組んでいきます。</p>
<p>災害時の安否確認等においても普段からの地域の結びつきが大切。行政、地域、市民活動等役割分担と協働によって平常時からの人間関係のつながりが必要。県においても住民支え合い運動を推進しているが、なかなか進んでいない。県に強力なサポート体制を敷いてほしい。</p>	<p>住民の相互扶助による福祉のまちづくりについては、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□地域における支え合いの推進」により取り組んでいきます。</p>
<p>住民の相互扶助による福祉のまちづくり、多様なサービスの提供、保健・福祉・医療の連携、市民・事業者・関係機関・行政の協働によるネットワークの構築が必要であり、計画にその理念を盛り込んでほしい。</p>	<p>住民の相互扶助による福祉のまちづくり、行政・関係機関・事業者等の連携については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□地域における支え合いの推進」に記載しました。また、保健・医療・福祉の連携については、第3章「いきいき暮らせる安全・安心な社会づくり」に記載しました。</p>
<p>障害者や高齢者が住みたい場所に住み、街の中で暮らしていくためには、移動手段の確保が求められるが、現状では充分とはいえない。障害者や高齢者の足の確保、移動手段の保障を県レベルでできないか。</p>	<p>障害者や高齢者をはじめとする住民の移動手段については、市町村が地域の実情を勘案した上で様々な施策の組み合わせの中で確保に努めていることから、県が一律に行うことは考えておりません。</p>
<p>介護の専門知識を教える学校をつくってほしい。</p>	<p>県福祉大学校において介護福祉士を養成するとともに、県介護センター等において介護職員の資質向上のための研修を実施しています。</p>
<p>地域の福祉施設は高齢化による需要の増加に対し、人材不足・施設不足が起こっている。子ども・高齢者が安全・安心できる暮らしを地域で支えていくような取り組みをお願いしたい。</p>	<p>人材不足・施設不足への対応については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□福祉を支えるサービス体制の充実」、主要施策3-04「高齢者がいきいきと生活できる社会づくり」の施策の展開中「□多様な住まい・生活空間の創出」に記載しました。</p>
<p>人と人が助け合えるような、支え合うような福祉の地域コミュニティづくりが必要。そういったことが、この計画の中、全てに影響してくると思う。</p>	<p>住民の支え合いによるまちづくりについては、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□地域における支え合いの推進」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>防災の面で要援護者の名簿の作成が個人情報保護条例などで進まない。災害に対する情報について、今後の県の対応をお願いしたい。</p>	<p>主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>地域における支え合いの推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。なお、災害時要援護者の名簿の作成に当たっては、必要性・目的などについて住民に説明し、同意を得るよう引き続き市町村に呼びかけていきます。</p>
<p>介護職や医師など専門職の人材を確保・育成する体制を望む。</p>	<p>福祉を支える人材の育成・確保については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>福祉を支えるサービス体制の充実」に記載しました。 また、医療従事者の確保については、主要施策3-02「安心して質の高い医療の確保」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>医療従事者の養成・確保」に記載しました。</p>
<p>福祉はきつい仕事と言われて人材がいない。また、自治体の変遷などが重なって地域福祉が分断化されている。</p>	<p>福祉を支える人材の育成・確保については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>福祉を支えるサービス体制の充実」に記載しました。</p>
<p>高齢化をふまえ、長野県として外国人を受け入れて介護に携わってもらうことを、そのための教育・財源を含めて検討する必要があるのではないか。</p>	<p>政府はフィリピン等と介護福祉士の受入れを含む経済連携協定に署名し、発効が待たれるところです。今後の国の動向を注視していきます。</p>
<p>宅幼老所の新設補助金を制度として考えてほしい。</p>	<p>宅幼老所の新設補助金については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」を進める中で、民家らしさを生かした宅幼老所という考え方を基本に、ニーズを踏まえながら、必要性を十分に検討していきます。</p>
<p>宅幼老所をやっているが、ショートステイの要望は多く受けるにも限度がある。行政のでもこの対応をお願いしたい。</p>	<p>宅幼老所での緊急時の一時預かり事業については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の取組を進める中で、市町村を通じての「緊急宿泊支援事業」として支援していきます。</p>
<p>高齢者福祉や障害者福祉等に地域住民が関われる仕組みづくりを進めて欲しい。</p>	<p>地域住民が年齢や障害のあるなしに関わらず互いに支え合って暮らせる地域づくりにつきまちは、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>地域における支え合いの推進」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>中山間地における高齢化や、市街地空洞化などにより、福祉の組織を立ち上げて携わる人が不足しているのが悩み。</p>	<p>福祉を支える人材の確保については、主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」の施策の展開中「□福祉を支えるサービス体制の充実」に記載しました。</p>
<p>合併で大きな市ができたが、中山間地へも目を向けた福祉施策を講じてほしい。</p>	<p>主要施策3-06「地域の支え合いによる福祉の推進」等福祉関連の主要施策の取組を進める中で、御意見の趣旨を反映するよう努めていきます。</p>
<p>白鳥園の宿泊施設を福祉関係に有効利用できないか。</p>	<p>白鳥園の一部は千曲市が日帰り温泉として利用していますが、宿泊施設は利用されていません。県としては、福祉関係を含め、直接利用する予定はありませんので、千曲市において有効に活用していただくようお願いしています。</p>
<p>DV被害者への総合的・継続的支援と夜間休日対応を可能とするため、担当する女性嘱託職員の専門職員化と増員</p>	<p>夜間・休日の対応については、主要施策3-03「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□児童福祉の充実」と主要施策3-07「誰もが安心できる日常生活支援」の施策の展開中「□女性保護の充実」の中で、緊急性の高い虐待通告等に関しては、引き続き「児童虐待・DV24時間ホットライン」により、24時間対応する相談体制をとり、適切な機関への支援をつなげていきます。女性相談員は売春防止法第35条第4項により、非常勤とされていますが、専任化を進めるとともに、研修を通じ資質の向上を図り、よりきめ細かな対応に努めていきます。</p>
<p>真に必要な公共工事の実施</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、中期総合計画に記載した施策を進める中で、取り組んでいきます。</p>
<p>自然環境への負荷を考慮した治水対策</p>	<p>挑戦プロジェクトのテーマ「減災による安全な県づくりへの挑戦」のテーマのねらいに記載したとおり、自然との調和に配慮しながら、治水対策を進めていきます。</p>
<p>公共事業（ダム建設）による自然環境破壊の抑止に努めてほしい</p>	<p>挑戦プロジェクトのテーマ「減災による安全な県づくりへの挑戦」のテーマのねらいに記載したとおり、自然との調和に配慮しながら、ダムをはじめとする治水対策を進めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>千曲川上流の水害対策、治山事業を優先させるだけではなく、下流域の護岸・堤防・河床整備を促進する。</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の施策の展開中「治水対策の推進」の中で取り組んでいきます。</p>
<p>ダムについて、「穴あきダム」の悪いところも良く考えて、すぐに決めず、「ダムを作らない」という方向も考えてほしい。</p>	<p>ダムありからダムなしまで、あらゆる方法について比較検討を行った結果として治水専用ダムを建設することとしたものです。安全性に関しても十分な検証を行ったうえで実施する所存です。</p>
<p>自然生態系を復活させるため、河川からできるだけコンクリートを排除し、再自然化を図ってほしい。</p>	<p>河川改修を行う際には、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の施策の展開中「治水対策の推進」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>自然に配慮したダム造りをしてほしい</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、挑戦プロジェクトのテーマ「減災による安全な県づくりへの挑戦」のテーマのねらいに記載したとおり、自然との調和に配慮しながら、ダムをはじめとする治水対策を進めていきます。</p>
<p>森林伐採など自然破壊が目立つので、ダム開発はやめてほしい</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、挑戦プロジェクトのテーマ「減災による安全な県づくりへの挑戦」のテーマのねらいに記載したとおり、自然との調和に配慮しながら、ダムをはじめとする治水対策を進めていきます。</p>
<p>地下を流れる川をできるだけ表面に出すことによるヒートアイランドの緩和が必要。</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、河川整備を行う上で、今後参考とさせていただきます。</p>
<p>長野県の森林は終戦後に植林をして50～60年経っており、1年たりとも手を抜けない状況の年代層である。また、災害による土石流と一緒に倒木も流されてきて被害を拡大している。こうした実態を踏まえて、森林の手入れを進める施策を講じてほしい。</p>	<p>県民の生命・財産をも守るための森林での取組について、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の主な取組「●災害に強い森林づくり」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>環境先進県として現在の護岸とピオプの間を取ったような新しい環境保全型護岸工法の開発</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の主な取組「●河川改修等の推進」を進める中で、検討していきます。</p>
<p>河川改修はコンクリートではなく、フナ等の生態系を大事に景観や自然環境にも配慮した改修をしてほしい。</p>	<p>主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の主な取組「●河川改修等の推進」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>千曲川を県民の憩いの場とする。千曲川を安全な浅瀬にし、自然を体験できる整備をしてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の施策の展開中「□治水対策の推進」の中で取り組んでいきます。</p>
<p>近年の雨の降り方は異常であり、十分な河川断面の確保が必要である。</p>	<p>主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の施策の展開中「□治水対策の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>防災対策について、住民は自主避難とかを勉強していく。県はハード面の整備に予算をたくさんつけて、山間地の安定を図ってほしい。</p>	<p>山間地の安定については、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の「□土砂災害等対策の推進」に記載しました。</p>
<p>生坂ダムには相当のゴミが流れてくる。河川美化も考えてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の主な取組「●河川改修等の推進」の内容「効率的な河川の維持管理や河川環境の美化」の中で取り組んでいきます。</p>
<p>森林は、治山・治水・地球温暖化等とも関係が深く、県土の8割を占める重要なものなので、そうした観点を県の全体計画に盛り込んで欲しい。</p>	<p>森林整備については、挑戦プロジェクトのテーマ「減災による安全な県づくりへの挑戦」及び「地球温暖化対策先進県への挑戦」に位置付けました。</p>



意見・提言要旨	県の考え方
<p>地球温暖化により、水不足が懸念される。ダムを造り水を貯めることが必要。ダム周辺を公園にすれば、観光にも利用できる。</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の主な取組「●洪水調節施設整備の推進」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>県内の河川敷はもっと活用されるべきなので検討して欲しい。</p>	<p>河川敷の利用については、治水上の支障がないなど利用に際しての一定の基準がありますので、その範囲において引き続き地域のイベントの場などとして皆様に活用いただきたいと考えます。</p>
<p>浅川ダムについて、「穴あきダム」は見直したほうがいい。</p>	<p>設計や模型実験等を通じ、御意見をいただいた土砂による閉塞の問題を含め、十分に安全性を確認したうえで、ダムを建設していきます。</p>
<p>浅川ダムについて、そこに住む人のことをもっと具体的に考えて、造るか造らないかを決めてほしい。</p>	<p>浅川の流域にお住まいの皆様生命・財産を守るため、浅川の治水対策として治水専用ダムを建設することとしました。多くの皆様に御理解をいただけるよう、今後も機会を捉えて、説明責任を果たしていきます。</p>
<p>土砂の恐ろしさが分かってからでは遅いので、浅川ダム計画は取りやめにしてほしい。</p>	<p>浅川ダムは、洪水による浸水被害から下流域の家屋等を守ることを目的に建設するものですが、洪水時の土砂・流木による影響についても十分に配慮した計画といたします。</p>
<p>中野市延徳地域は、毎年水害に見舞われ、水田ばかりでなくキノコハウスが水につかる被害が発生している。千曲川工事事務所にも関係するが、県でも内水対策に力を入れてほしい。</p>	<p>主要施策3-08「災害に強い県土づくり」の主な取組「●内水対策の推進」の中で、検討していきます。</p>
<p>地震等の災害時に、どこにどんな援助が必要かコンピュータで分かるよう、被害状況をネットに載せて更新してほしい。</p>	<p>現在も被害状況等の速やかな提供に努めていますが、特に発災当初は正確な情報の収集が困難な場合も多いため、今後、危機管理体制の整備に関する取組を進める中で検討していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>地震等大きな規模の災害では自助しかない。家で家具類の下敷きにならないよう平素からの注意が必要。行政できめ細かい指導をしてほしい。</p>	<p>現在も県政出前講座や総合防災訓練などを通じて普及啓発を行っておりますが、今後も主要施策3-09「地域防災体制の強化」の主な取組「●防災意識の高揚」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>災害時に民間テレビ局が映像を対策本部に送信する協定や、民間バス会社による傷病者搬送の活動協定締結など民間委託による災害時対策の補完</p>	<p>システム構築費用や法令上の課題などがあり直ちに協定を結ぶことは困難ですが、どのような協力体制が必要か、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の施策の展開中「□危機管理体制の整備」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>大規模災害に備えた各地区へのヘルプセンター・倉庫など防災拠点の一元的な整備</p>	<p>整備経費や適地の選定などの面で、直ちに整備することは困難ですが、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の施策の展開中「□危機管理体制の整備」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>災害対応型の自動販売機設置を県全体に広げ、災害時に有効活用する。</p>	<p>主要施策3-09「地域防災体制の強化」の施策の展開中「□危機管理体制の整備」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>災害対策の取り組みが不明確である。県HPの災害情報欄が不十分である。災害時における組織・指示システムを明確に情報公開するなど、県民への情報提供システムの拡充により安心してもらえる仕組みづくりをしてほしい。</p>	<p>ご指摘の県民への適切な災害情報の提供方法のあり方を含め、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の施策の展開中「□危機管理体制の整備」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>地域ぐるみで防災対策する仕組みをつくってほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の施策の展開中「□自主防災力の充実」に記載し、自主防災組織の組織化などにより取り組んでいきます。</p>
<p>目先のことではなく、原因がどこにあるかを見極め防災・減災対策を行ってほしい。</p>	<p>これまでも根本的な原因がどこにあるのかを見極めて防災・減災対策を行うよう努めていますが、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の施策の展開中「□危機管理体制の整備」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるようさらに努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>一人暮らしの老人が非常に多い地域であるが、病気など救急車を呼んでも道が悪く、一時間以上もかかる地域がある。防災ヘリをこの地域にも配置できれば何人も助かる人が出てくる。</p>	<p>信州まつもと空港の県防災ヘリや佐久総合病院のドクターヘリなどにより、補完しあいながら、防災体制をさらに充実させきめ細やかなサービスの提供に努めていきます。</p>
<p>緊急用ヘリが常時飛び交えるよう鉄塔の高さなども考慮できないか。</p>	<p>航空法上、一定の高さのある物件等には、航空障害灯等を設置することとされております。緊急用ヘリは航空障害灯に注意しながら鉄塔等の障害物を回避しており、業務に支障のないよう努めていきます。</p>
<p>消防団は団員の減少、捜索活動の増加など取り巻く環境が厳しくなっている。消防団の活性化や消防団活動への企業や地域での理解促進をお願いしたい。</p>	<p>消防団員の確保や消防団活動の充実は重要な課題と認識しており、御意見の趣旨は、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の施策の展開中「□消防対策の推進」に記載し、消防団の活性化などに取り組むこととしています。</p>
<p>松本地域は地震の危険度が非常に高く、山岳道路が多いため、道路の改修、耐震強化を進めてほしい。前倒ししてでも進めてほしい。</p>	<p>御意見の趣旨に関しては、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の施策の展開中「□災害に強い建物・道路等の整備」に記載し、第1次緊急輸送道路に架かる橋梁について、耐震補強を順次進めていきます。</p>
<p>凍りもちを県で奨励するのはどうか。正月に防災訓練をしながら凍りもちを作って、作り方を教えれば自分たちで自分たちの食糧を貯めることができる。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の主な取組「●防災意識の高揚」の取組を進める中で検討していきます。 また、凍りもちなどの県の地域食材に関する情報発信に取り組んでいきます。</p>
<p>災害時の緊急輸送道路をどうやって確保するか。国道19号は県指定の第1次緊急輸送道路であり、しっかりと位置付ける必要がある。</p>	<p>災害時の緊急輸送道路の確保については、主要施策3-09「地域防災体制の強化」の主な取組「●緊急輸送体制の強化」に記載しました。</p>
<p>河川整備や耐震化促進等、災害に強いまちづくりの推進に努める旨の記載の検討を。</p>	<p>災害に強いまちづくりへの取組は、挑戦プロジェクトのテーマ「減災による安全な県づくりへの挑戦」に記載するとともに、主要施策3-08「災害に強い県土づくり」及び3-09「地域防災体制の強化」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>雪害救助員の業務拡大を要望したい。(対象範囲を広げ、物置や車庫の雪かきにも対応を)</p>	<p>現在の取扱いにおいても、物置や車庫が倒壊し、日常居住の用に供する家屋に被害が生じ、生命又は身体に危害が生じる恐れがある場合は、雪害救助員の業務対象になっています。</p>
<p>警察官の増員をお願いしたい。</p>	<p>国の地方警察官の緊急増員は本年度で終了し、当面の増員は見込めない状況です。      今後は、交番相談員やスクールサポーター等の嘱託職員や業務の民間委託を推進することにより、警察官の活動を犯罪捜査やパトロール活動など警察官にしかできない分野に集中的に投入し、また、様々な支援システム等の整備により、業務の更なる合理化、効率化を進めていきます。</p>
<p>犯罪撲滅により社会を活性化するため、道徳教育の徹底により犯罪を予防することが必要。</p>	<p>御意見の趣旨が、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●子ども、女性、高齢者を守る取組」を進める中で、反映されるよう努めていきます。</p>
<p>H13、H14に犯罪が多発。加えて子どもやお年寄りへの犯罪が増えたため、防犯への関心が高まり、いろいろな施策が講じられた結果、犯罪の発生率は5年連続で減少しており明るい兆しも見えてきたが、まだまだ県民の体感治安は悪い。</p>	<p>県民の「体感治安」向上のため、主要施策 3-10「犯罪のない社会づくり」の施策の展開中「□犯罪などの抑止と検挙」、「□治安基盤の充実」の取組により、犯罪の少ない安全で安心な社会づくりを推進します。</p>
<p>安全は警察や防犯ボランティアまかせというのはいかがなものか。自分たちの地域を犯罪から守るといふ県民の意識が非常に大事。防犯意識の高揚、自主防犯的な活動の協働での推進をしっかりと位置付けていくことが必要。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●地域安全活動の推進」に記載しました。</p>
<p>防犯への関心が犯罪の多発によって高まるようでは困る。平常時においても、地域コミュニティを中心にした防犯の意識付けが必要なことを盛り込んでほしい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●地域安全活動の推進」に記載しました。</p>
<p>観光県として良好な治安が必要であり、防犯活動実績が良好な団体や市町村に対し、財政支援制度を導入するなど、安全活動の活性化を図る施策の推進</p>	<p>行政機関等による自主防犯活動への支援と連携につきましては、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●地域安全活動の推進」及び「●犯罪防止に配慮した環境づくり」の取組を進める中で検討していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>地域で弱者を守る体制を強化するため、防犯ボランティア団体等への物的・人的支援の推進</p>	<p>行政機関等による弱者を守る自主活動への支援は、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●地域安全活動の推進」及び「●犯罪防止に配慮した環境づくり」により取り組んでいきます。</p>
<p>自治会等を核とした安全・安心なまちづくりを進める地域活動推進組織の整備促進</p>	<p>自治会等の行政区を核とした安全・安心なまちづくりにつきましては、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●地域安全活動の推進」及び「●犯罪防止に配慮した環境づくり」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>公共施設での車上狙いや子どもへの犯罪防止を目的とした防犯カメラの設置</p>	<p>防犯カメラをはじめとする防犯設備の整備は、犯罪の未然防止に有効です。 御意見の趣旨は、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●犯罪防止に配慮した環境づくり」の内容に「防犯カメラをはじめとする防犯設備の整備を促進」として記載しました。</p>
<p>松本駅前の交番など、治安維持、利用者の利便性の観点から、交番の位置について再度チェックしてほしい。</p>	<p>交番・駐在所については、人口、世帯数等の地勢変化や事件事故等の発生実態と迅速な対応状況等を考慮して設置することとしています。 警察署、交番等の適正配置につきましては主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●地域を守る治安基盤の充実」の内容「組織のあり方など警察が抱える課題の検討」により取り組んでいきます。</p>
<p>老朽化している長野中央警察署の改築について、方向性を示してほしい。</p>	<p>御意見の趣旨につきましては、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」の主な取組「●地域を守る治安基盤の充実」の内容「警察署・交番等の必要な整備による治安の核となる基盤の強化」により取り組んでいきます。</p>
<p>犯罪は、本当に増えて、凶悪化しているのか、検証が必要である。国民総監視社会にならないように、犯罪の増加・凶悪化を前提とした施策を中期計画には盛り込まないようにしてほしい。</p>	<p>県内の犯罪の発生は5年連続して減少しているものの、その態様は複雑さを極めるとともに、組織化、広域化、凶悪化、巧妙化しています。 安全で安心な社会づくりを推進するため、地域安全活動の推進、捜査力の強化などによる犯罪等の抑止や治安基盤の充実が必要であると考えます。</p>
<p>住みよい社会をつくるための治安を願う。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-10「犯罪のない社会づくり」、3-11「交通安全対策の推進」に記載しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
警察官の増員をお願いしたい。	<p>国の地方警察官の緊急増員は本年度で終了し、当面の増員は見込めない状況です。</p> <p>今後は、交番相談員やスクールサポーター等の嘱託職員や業務の民間委託を推進することにより、警察官の活動を犯罪捜査やパトロール活動など警察官にしかできない分野に集中的に投入し、また、様々な支援システム等の整備により、業務の更なる合理化、効率化を進めていきます。</p>
歩道、身体障害者用道路の整備	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>安全で快適な交通環境の整備」及び主要施策5-07「快適で暮らしやすいまちづくり」の主な取組「<input checked="" type="checkbox"/>市街地整備の推進」、「<input checked="" type="checkbox"/>都市交通基盤の整備」に記載し、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れた道路整備により取り組んでいきます。</p>
人の温かさに触れられる空間にするため、市街地に歩行者用道路等の社会基盤の整備を進めてほしい。	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>安全で快適な交通環境の整備」及び主要施策5-07「快適で暮らしやすいまちづくり」の主な取組「<input checked="" type="checkbox"/>市街地整備の推進」、「<input checked="" type="checkbox"/>都市交通基盤の整備」に記載し、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れた道路整備により取り組んでいきます。</p>
長野市内の東通りは大型車の通行で危険なので、迂回標識を設置して、大型車の通行を禁止すれば改善できるのではないかと。	<p>大型車両を規制すべきとの御意見ですが、経済、産業の基幹道路であることから、広範かつ各層からの意見聴取や迂回対策を講じたうえで実施する必要があり、関係方面と協議を重ねるなど、慎重に対応する必要があると考えております。</p>
80歳以上の運転者について、できるだけバス利用を呼びかけ、本人の安全を強く考えていただきたい。	<p>高齢運転者の事故を抑止するためには、できる限り運転の機会を減らし、バス等を利用していただくことも一考ですが、一律に運転を控えバス利用を促すことは困難な状況です。</p> <p>そのため、自らの身体的機能について自覚していただき、実態に即した無理の無い安全な運転をしていただくため、実車による運転訓練や運転適性検査機器による検査を取り入れた参加・体験型講習を推奨し、実施しているところです。</p> <p>これらの対策も含め、今後も引き続き各種対策を通じて、高齢運転者による事故防止に努めて参りたいと考えております。</p>
道路工事は自動車オンリーで、歩行者、自転車のすみわけも不明確で危険なので、自動車の道路幅を狭くしても、歩行者、自転車道の整備をすべき。	<p>主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>安全で快適な交通環境の整備」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
放置自転車などが多く見られる場所には駐輪場を設置し、歩きやすい道にしてほしい。	<p>御意見の趣旨に関しては、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>安全で快適な交通環境の整備」の取組を進める中で検討していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
子どもや高齢者への犯罪・事故を未然に防ぐため、安全に歩ける歩道の整備、子どもの遊び場の整備	御意見の趣旨は、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「 <input type="checkbox"/> 安全で快適な交通環境の整備」、主要施策5-07「快適で暮らしやすいまちづくり」の施策の展開中「 <input type="checkbox"/> 快適な都市環境の整備」に記載しました。
子どもや高齢者への犯罪・事故を未然に防ぐため、車両の入れない生活ゾーンの整備	地域の安全と良好な生活環境の確保を図る生活道路規制につきましては、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の主な取組「 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者等に配慮した交通安全施設の整備」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。
運転免許センターのない東信及び南信地域に運転免許センターを設置して運転免許・講習業務を行い、住民の利便性向上を図る。	運転免許手続きにおける県民の利便性の向上につきましては、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の主な取組「 <input checked="" type="checkbox"/> 円滑な交通確保対策の推進と県民の利便性の向上」の内容「運転免許手続きの簡素化、合理化、県民の利便性の向上」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。
道路整備は必要であるが、整備が進むと車のスピードが出て交通事故の危険性が高まる。道路の整備とともに、交通ルールの普及を徹底的にやってほしい。	すべての道路利用者による正しい交通ルール・マナーの確立は、安全な交通社会形成の基盤です。 御意見の趣旨は、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の主な取組「 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者等交通弱者を守る交通安全教育の推進」の内容「交通死亡事故抑止を最重点課題とした交通安全の啓発推進」により取り組んでいきます。
旅行者であるドライバーのスピードを落とさない走り方と地元に住む人々ののんびりした感覚とのギャップが大きくて、いつ死亡事故が起きてもおかしくない。ドライバーの注意を引く、子どもたちやお年寄りなど交通弱者に気配りした看板が必要である。	長野県交通安全運動推進計画に基づき、推進機関・団体と連携して、子どもや高齢者への配慮をはじめとした交通事故のない「安全で快適な交通社会」の実現を目指し、季別（春・夏・秋・冬）の交通安全運動を中心に効果的な啓発に努めます。
自転車で走り回れるような、歩いて楽しめるような歩道の整備を進めてほしい。	道路交通法上、自転車は軽車両と位置付けられ、歩道と車道の区別のあるところでは車道を通るのが原則です。 主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「 <input type="checkbox"/> 安全で快適な交通環境の整備」により、歩行者・自転車・自動車の交通量等の実態・将来像を踏まえ、それぞれの通行空間の整備に取り組んでいきます。
毎年のように豪雨災害で交通が遮断される国道158号の円滑な交通確保、市街地主要交差点の改良、歩行者通行量が多い道路への歩道設置も重要なため検討を。	御意見の趣旨は、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「 <input type="checkbox"/> 安全で快適な交通環境の整備」に記載しました。

意見・提言要旨	県の考え方
<p>家の中はバリアフリーに出来ても、一歩家から外に出ると道路はどこも障害だらけ。電動車いす、外出先では充電するところもない。県産材スロープ、木製ガードレールの歩道側に手すりをつけるなど、バリアフリー化により、安全・安心なまちづくりをしてもらいたい。</p>	<p>主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>安全で快適な交通環境の整備」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>グループホームでの生活において、近所の散歩は欠かせない日課である。歩行可能な人、車椅子等の人がおり、道路が広くあってほしいが、車椅子が押しにくい道がほとんどである。側溝のフタに輪がはまってしまったり、道がデコボコしている。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策3-11「交通安全対策の推進」の施策の展開中「<input type="checkbox"/>安全で快適な交通環境の整備」に記載し、主な取組「<input checked="" type="checkbox"/>安全・安心な道路環境の確保」により取り組んでいきます。</p>
<p>消費者が品質の良し悪しを判断するための数値的な基準を示すことができないか。</p>	<p>商品や役務は多種多様であるため、一概に品質の良し悪しを判断するための数値的な基準を示すことは困難と考えます。なお、商品又は役務について消費者の自主的かつ合理的な選択の機会が確保される権利が尊重されるように、長野県消費生活条例（仮称）を制定するとともに、消費者施策を実施していきたいと考えています。</p>
<p>農畜産物の安全・安心が日本一になれるような、指導機関と農家が一体となる施策づくりが必要。</p>	<p>農畜産物の安全・安心の取り組みについては、主要施策3-13「食品・医薬品等の安全確保」の主な取組「<input checked="" type="checkbox"/>農産物の安全確保の推進」に記載しました。</p>